

「富真宮城」の挑戦2020 成長分野で躍進する立地企業

「富真宮城」の挑戦2020

成長分野で躍進する立地企業

第1回

宮城県に立地し、目覚ましい活躍を続ける企業を紹介する連載の第1回は、航空、宇宙分野や半導体製造装置、医療機器、自動車など向け部品の研磨加工を手がけている、(株)エヌエス機器(富真宮城)の代表取締役、阿部 秀敏氏に聞く(上)

(株)エヌエス機器 代表取締役

阿部 秀敏 氏に聞く(上)



阿部 秀敏 氏に聞く(上) 航空、宇宙分野や半導体製造装置、医療機器、自動車な

苦節10年、航空機向けで結果

タービンブレードなど受注活況

磨くや鏡面研磨を得意とし、ナノメートルオーダーという驚異的な表面粗さ精度を実現できる、極めて卓越した研磨技術

阿部 代表取締役の阿部秀敏氏に話を聞いた。

阿部 当社のバフ研磨技術は、形を崩さないよう、「だれ」のないように研磨することが可能であり、100分の1mm以下という極めて高い表面粗さ精度を実現できている。

阿部 もともと当社は、釣り具やオートバイの部品のバリ取り・仕上げから事業を始めたが、この「磨き」の技術をき

場のOBの方がアドバイザーを務めておられたが、その方に指導を仰いで航空機部品向け表面研磨技術の研究に取り組み、約5年かけてようやく航空機産業からの受注に成功した。時間はかかったが、航空機向け部品は今や当社の主力となっ

阿部 現行ロケットや次世代型のロケット向け部品、さらに戦闘機のアフターバーナーの研磨加工も手がけている。航空・防衛関連は、1つのアイテムから様々な方向に仕事広がっている。(聞き手・編集委員 堀秀樹)

城石巻市和刈字日照1-31、02255-1724037)を取り上げる。同社は、バフ研磨(研磨したい素材を、回転しているものに当てて

を誇る。また、平面だけでなく複雑な3次元形状の鏡面仕上げも得意だ。それゆえ、同社の技術は上記各分野の有力企業から、熱い視線を浴びてい

貴社のバフ研磨の特徴とは。 阿部 貴社のバフ研磨の技術は、形を崩さないよう、「だれ」のないように研磨することが可能であり、100分の1mm以下という極めて高い表面粗さ精度を実現できている。

阿部 おかげさまで、航空機用のタービンブレードをはじめ、半導体製造装置用の真空チャンバ、医療機器用部品、自動車用部品、オートバイ用部品など、多彩な分野のお客様から仕事をいただいている。

阿部 そのとおりで、航空機業界は5年で150%の伸びでいくと言われている。当社もその波に乗り順調に推移している。今後主流となる新型ジェット旅客機のブレードの受注も始まっている。

阿部 航空機だけでなく、ロケットや戦闘機向け部品の研磨加工も手がけておられます。

阿部 貴社のバフ研磨技術は、形を崩さないよう、「だれ」のないように研磨することが可能であり、100分の1mm以下という極めて高い表面粗さ精度を実現できている。

阿部 もともと当社は、釣り具やオートバイの部品のバリ取り・仕上げから事業を始めたが、この「磨き」の技術をき

場のOBの方がアドバイザーを務めておられたが、その方に指導を仰いで航空機部品向け表面研磨技術の研究に取り組み、約5年かけてようやく航空機産業からの受注に成功した。時間はかかったが、航空機向け部品は今や当社の主力となっ

阿部 現行ロケットや次世代型のロケット向け部品、さらに戦闘機のアフターバーナーの研磨加工も手がけている。航空・防衛関連は、1つのアイテムから様々な方向に仕事広がっている。(聞き手・編集委員 堀秀樹)

阿部 現行ロケットや次世代型のロケット向け部品、さらに戦闘機のアフターバーナーの研磨加工も手がけている。航空・防衛関連は、1つのアイテムから様々な方向に仕事広がっている。(聞き手・編集委員 堀秀樹)

リングサンプルやカスタマーへ牽引役となったディスプレイ一始した。

一代を中心に「想定以上に伸

阪市中央区 20、06071)は 川島白山市 いた半導体 マーの新種 た。最先端 びEUV用 ●EUVサ 新CE 国内は ALD 置および ロバイター プは2 日、ユッシ を新しい (CEO)に までのCE ター・ボワ は「コサン 役員長、レ ジングア、 ユハナ・コ ープの副 ユッシ、 タンペレ 専攻し修